

2026年10月29日（木）17:00～18:30

金沢医科大学医学教育棟3階 病理診断室及びオンライン



参加申込フォーム

※10月28日締切

皮膚悪性腫瘍におけるSTING経路を介した抗腫瘍免疫治療の展望



さわだ ゆう

澤田 雄宇

産業医科大学医学部
皮膚科学教室 教授

ご略歴

2006年3月 産業医科大学医学部 卒業
2006年4月 独立行政法人国立病院機構
九州医療センター 初期臨床研修医
2008年4月 産業医科大学皮膚科 専門修練医
2011年4月 豊前東芝エレクトロニクス(株) 専属産業医
2013年4月 京都大学皮膚科 プロジェクト研究員
京セラ滋賀八日市工場 専属産業医
2015年4月 産業医科大学皮膚科 助教
2016年10月 産業医科大学皮膚科 講師
2018年7月 カリフォルニア大学サンディエゴ校皮膚科学教室
客員研究員 日本学術振興会 海外特別研究員
2021年4月 産業医科大学皮膚科 講師
2023年4月 産業医科大学皮膚科 教授
産業医科大学病院がんセンター 副センター長

cGAS-STING経路は細胞質DNAを感知しI型IFN産生を介して樹状細胞活性化およびCD8陽性T細胞応答を誘導する。皮膚悪性腫瘍では免疫チェックポイント阻害薬により予後は改善したが、一次・獲得抵抗性が依然として課題である。STING活性化は能動的免疫誘導により臨床試験が進行中であり、新たな治療戦略として期待される。本講演ではその意義と臨床応用の可能性を概説する。

担当 金沢医科大学臨床病理学 山田壮亮 教授
問合せ 金沢医科大学 学事部大学院課
kmug-pro @ kanazawa-med.ac.jp

※次世代北信がんプロ科目単位申請対象セミナーです。

